



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 コーユーレンティア株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7081 URL <https://www.koyou.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅木 孝治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部長 (氏名) 渡部 泰行 TEL 03-5931-4203  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	11,750	0.1	1,203	38.5	1,208	41.0	751	71.3
2020年12月期第2四半期	11,734	—	868	—	856	—	438	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 754百万円 (73.7%) 2020年12月期第2四半期 434百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	139.02	137.15
2020年12月期第2四半期	84.39	84.16

(注) 1. 2020年12月期第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2020年2月7日付で東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場したため、2020年12月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から前第2四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	14,984	6,439	43.0
2020年12月期	13,996	5,826	41.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,438百万円 2020年12月期 5,825百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	28.00	28.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年12月期の配当予想額は、未定であります。

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	3.4	1,900	37.4	1,900	38.8	1,180	34.8	218.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	5,412,300株	2020年12月期	5,403,300株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	76株	2020年12月期	76株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	5,407,716株	2020年12月期2Q	5,199,637株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、後日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円、銭)
当第2四半期連結累計期間	11,750	1,203	1,208	751	139.02
前第2四半期連結累計期間	11,734	868	856	438	84.39
対前年同期増減比(%)	0.1	38.5	41.0	71.3	64.74

当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通しにくい状況の中、3回目の緊急事態宣言が発令されるなど依然先行き不透明な状況が続いております。このような状況の中、当社グループ（当社及び連結子会社）は、ワクチン接種会場や政府主導の事業者向け経済対策に伴うBPOオフィス向けにFF&Eレンタルサービスを提供し、保有するレンタル資産の出荷が大幅に増加いたしました。また、サテライトオフィスや学校向けに抗菌・抗ウイルスコーティングサービスを提供するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたニーズに対して積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,750百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は1,203百万円（前年同期比38.5%増）、経常利益は1,208百万円（前年同期比41.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は751百万円（前年同期比71.3%増）となりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	レンタル関連 事業	スペース デザイン事業	物販事業	計		
外部顧客への 売上高	7,929	2,141	1,679	11,750	—	11,750
セグメント 利益	1,054	24	124	1,203	0	1,203

(レンタル関連事業)

レンタル関連事業におきましては、建設現場向け市場において、建築案件を中心に新規着工件数が減少するなど厳しい市場環境の中、FF&Eレンタルを中心にICT商品及び付帯するサービスなど包括的な提案を行ってまいりました。また、土木案件を中心にソーラーパネルを活用した商品の拡販にも注力し、1現場あたりの受注高向上に努めてまいりました。イベント向け市場においては、感染拡大防止措置による観客動員数の制限を施した上で再開するイベントは一部あるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により3回目の緊急事態宣言が発令され、一部の興行イベントを除き開催が中止になるなど厳しい状況の中、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた、各競技会場や関連施設向けのFF&Eレンタルでカバーすることができました。オフィス市場においては、政府主導の経済対策やワクチン接種に関連するBPO案件が第1四半期と同様、間断なく出件しており、これらに対して積極的に活動してまいりました。

この結果、当事業セグメントの売上高は7,929百万円（前年同期比2.0%増）となりました。また、セグメント利益は1,054百万円（前年同期比55.8%増）となりました。

（スペースデザイン事業）

スペースデザイン事業におきましては、首都圏新築分譲マンション市場における2021年1月から6月の供給戸数は13,277戸（㈱不動産経済研究所調べ）と前年同期と比較して77.3%増加するなど市場環境は改善傾向にあります。このような市場環境の中、首都圏地区では一定程度の受注を確保することができました。また、関西地区や九州地区においてもビルダー業務※を中心としたワンストップサービスの受注が拡大するなど、受注環境は改善傾向にあります。しかしながら、前年同期に受注した大型案件の反動減の影響で、売上及び利益をカバーすることができませんでした。

この結果、当事業セグメントの売上高は2,141百万円（前年同期比4.3%減）となりました。また、セグメント利益は24百万円（前年同期比77.8%減）となりました。

※ビルダー業務：プレハブなどで建築するマンション販売センターの設計・デザイン・建設業務

（物販事業）

物販事業におきましては、各官公庁において需要が縮小傾向にあり厳しい状況となる中、東京オリンピック・パラリンピック競技大会関連施設向けの需要を安定的に確保することができました。また、サテライトオフィスや学校関連などに向けて、収益性の高い抗菌・抗ウイルスコーティングサービスを積極的に提案し、収益の改善をはかることができました。

この結果、当事業セグメントの売上高は1,679百万円（前年同期比2.4%減）となりました。また、セグメント利益は124百万円（前年同期比59.3%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ988百万円増加の14,984百万円（前連結会計年度末比7.1%増）となりました。

（流動資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べ165百万円増加の6,336百万円（同2.7%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が712百万円増加した一方で現金及び預金が430百万円、未収入金が243百万円減少したこと等によるものであります。

（固定資産）

固定資産は前連結会計年度末に比べ822百万円増加の8,648百万円（同10.5%増）となりました。これは主に、投資有価証券が561百万円、貸貸用備品が263百万円増加したこと等によるものであります。

（負債の部）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ375百万円増加の8,544百万円（同4.6%増）となりました。

（流動負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べ637百万円増加の7,458百万円（同9.3%増）となりました。これは主に、未払法人税等が260百万円、電子記録債務が240百万円、未払金及び未払費用が142百万円増加したこと等によるものであります。

（固定負債）

固定負債は前連結会計年度末に比べ261百万円減少の1,086百万円（同19.4%減）となりました。これは主に、リース債務が149百万円、長期借入金が125百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加の6,439百万円（同10.5%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が600百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて430百万円減少し、1,683百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は1,325百万円（前年同期は389百万円の獲得）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,208百万円の計上等により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は1,136百万円（前年同期は915百万円の使用）となりました。主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出565百万円、投資有価証券の取得による支出556百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は619百万円（前年同期は276百万円の獲得）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出295百万円、リース債務の返済による支出182百万円、配当金の支払額151百万円等により資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、本日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,113,551	1,683,032
受取手形及び売掛金	2,613,344	3,325,888
電子記録債権	498,781	456,269
商品及び製品	81,999	72,426
仕掛品	58,167	104,492
貯蔵品	56,748	56,469
前払費用	290,433	418,212
未収入金	459,412	215,690
その他	4,932	9,484
貸倒引当金	△6,480	△5,470
流動資産合計	6,170,890	6,336,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,118,121	1,064,568
機械装置及び運搬具（純額）	3,333	2,722
工具、器具及び備品（純額）	45,145	41,094
賃貸用備品（純額）	1,585,025	1,848,349
土地	3,785,871	3,785,871
リース資産（純額）	302,827	271,358
有形固定資産合計	6,840,323	7,013,963
無形固定資産		
ソフトウェア	95,223	83,983
その他	17,630	17,630
無形固定資産合計	112,853	101,614
投資その他の資産		
投資有価証券	107,197	668,268
繰延税金資産	151,197	218,238
差入保証金	489,647	508,550
その他	124,738	138,299
貸倒引当金	△829	△829
投資その他の資産合計	871,951	1,532,527
固定資産合計	7,825,129	8,648,104
資産合計	13,996,019	14,984,602

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,072,545	2,071,709
電子記録債務	577,152	817,545
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	590,000	420,000
未払金及び未払費用	465,009	607,856
未払法人税等	250,491	511,389
未払消費税等	146,720	158,333
前受金	190,090	375,306
預り金	142,858	62,125
リース債務	357,971	357,154
賞与引当金	322,622	364,960
その他	5,333	11,746
流動負債合計	6,820,794	7,458,127
固定負債		
長期借入金	175,000	50,000
リース債務	861,749	712,528
役員退職慰労引当金	111,385	123,979
資産除去債務	199,762	199,811
その他	687	465
固定負債合計	1,348,585	1,086,785
負債合計	8,169,379	8,544,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	874,286	878,966
資本剰余金	921,163	925,843
利益剰余金	4,004,610	4,605,120
自己株式	△103	△103
株主資本合計	5,799,957	6,409,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,682	28,861
その他の包括利益累計額合計	25,682	28,861
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	5,826,640	6,439,689
負債純資産合計	13,996,019	14,984,602



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
売上高	11,734,198	11,750,352
売上原価	7,404,613	6,962,122
売上総利益	4,329,585	4,788,229
販売費及び一般管理費	3,460,634	3,584,356
営業利益	868,950	1,203,872
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,457	3,381
受取保険金	3,603	8,768
その他	8,751	11,913
営業外収益合計	15,812	24,062
営業外費用		
支払利息	24,999	19,607
支払手数料	2,457	—
その他	495	59
営業外費用合計	27,952	19,666
経常利益	856,811	1,208,268
特別損失		
固定資産除却損	691	—
特別損失合計	691	—
税金等調整前四半期純利益	856,119	1,208,268
法人税、住民税及び事業税	237,130	524,915
法人税等調整額	180,169	△68,447
法人税等合計	417,299	456,467
四半期純利益	438,819	751,800
親会社株主に帰属する四半期純利益	438,819	751,800

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
四半期純利益	438,819	751,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,054	3,178
その他の包括利益合計	△4,054	3,178
四半期包括利益	434,765	754,979
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,765	754,979

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	856,119	1,208,268
減価償却費	685,860	756,019
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	12,310	12,594
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△753	△1,010
賞与引当金の増減額（△は減少）	△59,823	42,338
受取利息及び受取配当金	△3,457	△3,381
支払利息	24,999	19,607
有形及び無形固定資産除却損	691	—
売上債権の増減額（△は増加）	533,464	△670,032
たな卸資産の増減額（△は増加）	△36,675	△36,473
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,317,715	239,556
未払金の増減額（△は減少）	6,334	△208,373
未払消費税等の増減額（△は減少）	△110,364	15,645
その他	△36,984	198,561
小計	554,007	1,573,321
利息及び配当金の受取額	3,457	3,381
利息の支払額	△24,490	△20,288
法人税等の支払額	△143,246	△231,360
営業活動によるキャッシュ・フロー	389,727	1,325,053
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△901,444	△565,988
投資有価証券の取得による支出	—	△556,485
保険積立金の積立による支出	△13,561	△13,561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△915,005	△1,136,035
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△700,000	—
長期借入金の返済による支出	△410,002	△295,000
リース債務の返済による支出	△179,293	△182,795
株式の発行による収入	1,565,441	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	9,360
配当金の支払額	—	△151,101
財務活動によるキャッシュ・フロー	276,146	△619,536
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△249,132	△430,518
現金及び現金同等物の期首残高	1,915,093	2,113,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,665,961	1,683,032

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り）

前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り）に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	レンタル関連 事業	スペース デザイン事業	物販事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,774,440	2,238,021	1,721,736	11,734,198	—	11,734,198
セグメント間の内部売上 高又は振替高	349,865	3,273	11,376	364,515	△364,515	—
計	8,124,305	2,241,295	1,733,112	12,098,714	△364,515	11,734,198
セグメント利益	677,112	109,092	77,983	864,189	4,760	868,950

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	レンタル関連 事業	スペース デザイン事業	物販事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,929,488	2,141,204	1,679,659	11,750,352	—	11,750,352
セグメント間の内部売上 高又は振替高	371,802	1,509	42,508	415,820	△415,820	—
計	8,301,290	2,142,714	1,722,167	12,166,172	△415,820	11,750,352
セグメント利益	1,054,799	24,173	124,190	1,203,164	708	1,203,872

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。